2015年9月10日発行·発売(毎月10日発行·発売) 第102巻 第10号 通巻1112号 大正13年5月1日第3種郵便物認可 ISSN1345-8817

ディオ総合月刊誌

最新 ディオ技術

ディオ機器の 製作

オ

F

 (\bigcirc)

No.1112 OCTOBER 2015

SINCE 1924

AUDIO TECHNOLOGY

特集1 **大出力真空管シングルアンプの競作** 5550シングル18W/パワーアンブ/300Bパラシングル15Wモノーラルパワーアンブ/803シングル25Wモノーラルパワーアンブ 211シングル20Wモノーラルパワーアンブ

特集2 オーディオ機器のエネルギー源の質を左右する AC電源機器の試聴 ACコンセントボックス/ACコード クリーンAC電源装置

オリジナル・サウンドシステムの製作

●超シンプルハイブリッドパワーIVC ●小型スピーカーの設計と製作

ハードウエアの変遷にみるオーディオメーカーの歴史[特別編]

連載:ラックスマン90年の歩み/新・スピーカー技術の100年/デジタルデバイスによる室内音場の調整 デジタルオーディオのキーデバイス/LPレコードの真実



5

2015/10

ニュープライム 本体価格 ¥130,000



英国の伝統的オーディオコンポ

クリークオーディオはいわゆる英国スタイルを代表する エレクトロニクスメーカーだが、そのキャリアはすでに30年 以上に及んでいる. 会社の設立は1981年のことだが、主宰 者のマイク・クリークはそれ以前から父親の経営するウィン ザーレコーディング株式会社でマネージメントや設計を学 んできた. オープンテープデッキやカセットデッキ、レコー ドプレーヤーなどを製造していたそうだ. この経験を基に 1982年に発売したのが、最初の製品CAS4040というプリメ インアンプである. 当時の価格で99ポンドであったという.

ちなみに、2007年に発売された初のアナログプレーヤ ーはWyndsorと名付けられたが、これはウィンザーレコー ディングに対する一種のオマージュと言っていい.ただ残 念ながらこのプレーヤーは、現在生産終了となっている.

1982年というとCDが発売された年だが、同社ではまだ CDプレーヤーは生産していない、その代わりにペアとなっ たのがFM/AMチューナーで、これはCAS3040という製品 であった.

この最初の製品から現在まで、クリークのスタイルはまったく変わっていない. 薄型でシンプルなデザイン、リーズ ナブルな価格による高品質なハイファイサウンドというの がそれだが、これがいわゆる英国スタイルの典型と言って いい. この時期、イギリスには数多くのアンプメーカーが存 在し、日本へもいくつものブランドが輸入されていた.

これらのうち、あるものは次第にハイエンド化して当初と

はかけ離れたものになっていったり、ホームシアターへ軸足 を移して2チャンネルオーディオとは疎遠となったり、ブラ ンド自体が消滅してしまったものもある.だから、いまとな ってみると、英国スタイルを守り続けるクリークの存在は、 大変貴重なものとなっているのがわかる.

最新型のプリメインアンプ

クリークの製品には長く4000番台と5000番台の型番 が使われてきたが、2005年からクラシックレンジという新 たなラインアップ構成となり、Destinyシリーズが発売され る. Evolutionはそのジュニアモデルで、この2シリーズが 現在のラインアップを形成している.

Evolution 50Aは最新のプリメインアンプで,特に低イ ンピーダンススピーカーに対する駆動力確保に意が注が れている.

もともとクリークのアンプは、電源に大型のトロイダルト ランスを搭載することが多い.本機では200VAのトロイダ ル型トランスを装備し、8Ωで55W×2の出力を得ている. 同社では、ある時期から日本仕様として100V対応の専用ト ランスを採用しているが、それが大きな効果を発揮してき たことは間違いない.本機でも、これが継承されているは ずである.なお巻線はアナログ用とデジタル用に、別々に用 意されている.

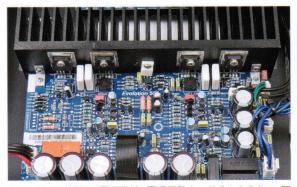
回路はカスコード接続の差動型DCアンプに、2段ダーリントン接続の出力段で構成されている.出力素子にはサンケン製STD03P/STD03Nを採用し、内蔵の温度センサー

2015/10



家電製品のような フル操作リモコン 同社CDプレーヤー の操作も可能

右側に200VAのトロイダル型電源トランス、左にパワーアンプ基板と放熱器、その後ろ側に入力切り換えと電子ボリュームの基板がある、裏返しの基板はD/AコンバーターのRUBY DAC



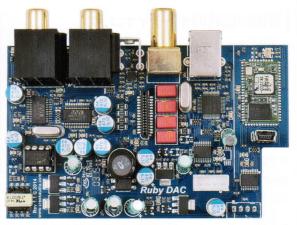
パワーアンプ基板は電源整流・平滑回路も一体化した作りで、回路はオペアンプICを使用しないディスクリート構成、出力段はサンケンのダーリントントランジスターSTD03N/STD03Pのコンプリメンタリー

で検知して常にバイアス電流を最適値に調整する.これに よって出力インピーダンスを低く抑え,強力な出力電流を 確保することが可能だという.

プリ部はロータリーエンコーダーによるデジタルコント ロールで、クラスA動作として低歪率な信号をパワー部へ 供給する.ディスプレイは同社で初となるOLED(有機LED) で、オン・オフが可能なほか、さまざまな情報が表示され、 多彩な設定機能を活用することができる仕組みである.

| プラグインモジュールで機能追加可能

本機の大きな特徴のひとつが、プラグイン方式のモジュ ール対応である. アナログ用には Sequel MM または MCフ



RUBY DACの基板には、S/P DIF、ブルートゥース、FMアンテナ、USB入力のための回路が実装されている。左にウォルソンの DAIチップWM8805、DACチップWM8742、右にSaviAudio のUSBコントローラーSA9023、右端はFMチューナーユニット

ォノカードを使用することができる. これは入力の変更と いう形で行われる.

さらにオプションで、チューナーAMBITまたはRUBY DACモジュールを搭載することができる. 試聴機では RUBY DACがインストールされていた. RUBY DACはウォ ルフソン製WM8742を搭載し、192kHz/24bitまで対応 する. 入力はTOSリンクと同軸を2系統ずつ備え、さらに USBクラス1にも対応. またBluetoothも使用可能で、スマ ートフォンやタブレットからアンプへの入力が行える. いず れもソフトウエアの追加は必要ない. (井上千岳)

表示器で設定が確認できる

中央左にRUBY DACが取り付けられ、S/P DIF 同軸と光が各2系統、ブルートゥース、FM アンテナ、USBが各1系統備わる、中央右寄りはライン入力で、バランスが1系統用意されて

6 0.0.0.0 0 04000000

Line 3 -40dB

6

a

いる、PHONO入力にはオプシ ョン基板が必要、パワーアン プ出力は大型のバインディン グポストが備わり、太いスピー カーケーブルにも対応する

左のノブは入力と各種メニュー

選択用,右は音量調整,中央の

【EVOLUTION 50Aの主な規格】 ●出力:55W×2(8Ω),85W×2(4Ω) ●最大供給電流:±26A(1Ω, 50ms) ●全高調波歪率:0.005%以下(8Ω負荷27.5W出力) ●周波数特性:10Hz~100kHz±2dB(ライン),10Hz~50kHz±2dB(バランス)
●全高調波歪率:0.001%以下(48kHz) ゲイン:48倍(33.3dB, ライン), 22.5倍(27dB, バランス) ●入力感度:410mV ●クロストーク:-80dB(1kHz) ●S/N:102dB以上 ●チャンネルセパレーション:80dB以上(1kHz)

■資料請求先:株式会社ハイ・ファイ・ジャパン MJ10係 〒102-0075 東京都千代田区三番町1-8 TEL.03-3288-5231 http://www.hifijapan.co.jp/

【RUBY DACの主な規格】

●S/N:125dB以上

対応データ:192kHz/24bit(同軸)

96kHz/24bit(USB)



『ヴィヴァルディ「四季」/アウラ』 EPIC ESCL3932

ニュートラルかつたくましい音

●寸法·重量:430W×60H×280Dmm・7.5kg

クリークの製品は何年も前から聴いてきたが、そのたびに 充実度が高まっているのを感じる、いくぶん線の細い印象 があった10年以上前に比べると、現在はずっと腰が落ちて 手触りが厚い、おそらく電源とそのほかの改善が利いてい るのだろうと推測されるが、本機ではスピーカーに対する制 動が楽々としていることに特に注目したい.

音調は大変ニュートラルでレスポンスに偏りがなく、ジャズ やオーケストラの低域が澄んで骨格も強い. かといって硬 質ではなく、弾力にも富んで活気がある、このたくましさが、 たぶん本機で実現したかった音であろうと思われるのだ.

ピアノのタッチも濁りがなく、ごく当たり前のように余韻 が流れている. バロックは古楽器らしい繊細さを十分に発 揮しながら、粘り強さや響きの輝かしさもちょうどよく伴って 不自然さがない. ヴォーカルは表情がさらりとしてくる感触 で、夾雑物のない澄み切った再現性を強く感じるのである。 (井上千岳)

RITEI

『リー・リトナー /リズム・セッションズ』 WHDエンタテイメント IEZP-35

バランスよく音楽そのものを楽しめる

同社は創設時から比較的リーズナブルな価格のシンプル な製品を送り出し、堅実にファンを増やしてきた、本機もシ ンプルな外観だが、高い機能性を確保しつつ高い音楽性を 有する高品位なサウンドを聴かせてくれる、スリムなボディ だが駆動力も十分で、ユニット構成・価格ともにミスマッチ と思える本誌リファレンス機を難なく鳴らしきる. 総重量や 電源トランスのサイズ,容量などでアンプの善し悪しを判断 するような人には、本機のような製品は看過される可能性 があると思う、しかし、本機は音楽的なバランスのよさがあ り、ソースのジャンルやフォーマットを問わず音楽そのもの を楽しめる再生音を提供してくれるのが魅力的だ. 誇張や 色付けを感じさせない素直な音で,女性ヴォーカルや弦楽 器などに適度な艶やかさをともない、表情豊かに再現する のが英国製品ならではと思える、そして「リズム・セッション ズ」のような超低音のビートが連続するようなソフトも破綻 なく再生する懐の深さもある. (小林 貢)

17

2015/10



Simple is the best Made in England



--- Creek Audioの創立者、マイク・クリークの、基本理念がここにあります。

Evolution 50A

Evolution 50A 出力:55W 8Ω ¥149,000/ペア/税別 Evolution 50A + Ambit Tuner ¥175,000/ペア/税別 Evolution 50A + Ruby DAC ¥284,000/ペア/税別 Evolution 50CD CD Player ¥189,000/ペア/税別

www.hifijapan.co.jp / 03-3288-5231



独自理論に基づく MCカートリッジの25 周年モデル ZYX **R100-EX**

¥180,000+税



ZYX (ジックス) の原点ともいえるMC カートリッジ R100 の発売25 周年モデル. 同社はカートリッジ技 術者・中塚久義氏が立ち上げたメーカーで, 発電系 の時間歪みを解消する独自理論で知られる. 本機に は, 上位機種向け6N クリスタル銅をコイル線材に 使用. 25 個限定生産予定.

 発電方式:ムービングコイル型/出力電圧:0.24mV/ 周波数特性:10Hz~80kHz,20Hz~20kHz(±1dB)/ チャンネルセパレーション:>30dB/針圧範囲:1.8 ~2.5g/適正針圧:2.0g/内部インピーダンス:4Ω(高 出力型8Ω)/スタイラス:マイクロリッジ針/カンチレバー: ボロン/コイル線材:X(6Nクリスタル銅)/重量:5g

24ビット/192kHzアップサンプリング可能なUSB-DAC+CDプレーヤー アコースティック・アーツ **PLAYER ES-MK2** ¥670,000+税



ドイツ, アコースティック・アーツのUSB-DAC機能 を持つCDプレーヤーESのバージョンアップモデル. D/A コンバーターは24ビット/192kHzアップサ ンプリング対応に, USB2.0(24ビット/192kHz) に変更されている.2組のデジタル入力には個別の D/A コンバーターが用意され, PC からのUSB入 力には非同期で対応.電源部は各部に4分割して供 給され,相互干渉を防いでいる.

 対応ディスクフォーマット:CD, CD-R, CD-RW / アナログ出力:RCA1系統/デジタル入力:同軸, USB
 2.0各1系統/対応データフォーマット:ALAC, FLAC, AIFF, WAVほか/歪み(THD+N):0.0014%/寸法: 482W×96H×370Dmm/重量:7kg

2015/10

49